

低濃度オゾン水生成器【03clean】ハンドスプレータイプをお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。本製品をご使用の前に、取扱説明書の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

製品のご使用にあたってのお願い

製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。また、いつでも参照できるように大切に保管してください。

1 安全上のご注意

この取扱説明書では誤った取扱いをした場合に生じることが想定される危険度の度合いを以下の通り、「警告」「注意」として、区分、説明しています。これらの警告・注意事項は必ず守って下さい。

警告 取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容

- ・本製品で生成されたオゾン水を故意に体内へ摂取することはご遠慮ください。人体へ影響を及ぼす可能性があります。
- ・本製品を狭小密閉空間内で使用することはご遠慮ください。人体へ影響を及ぼす可能性があります。
- ・お客様での改造・修理は絶対におやめください。感電・故障・発火の原因となります。
- ・本製品を充電する際は、必ず製品および充電器が乾いた状態で行ってください。また、湿気の多い場所での充電や濡れた手では実施しないでください。感電・故障・発火の原因となります。
- ・劣化した充電ケーブルを使用して充電することは絶対におやめください。感電・故障・発火の原因となります。
- ・本製品を充電または使用中に異常を感じた際は、すぐにその動作を中止してください。感電・故障・発火の原因となります。
- ・本製品本体部を水中に入れたり丸洗いしないでください。感電・故障・発火の原因となります。（ボトルタンクのみ丸洗い可）

注意 取扱いを誤った場合、人が傷害を負うか、または物理的損害を負う可能性が想定される内容

- ・本製品を本来の用途以外では使用しないでください。
- ・本製品を電子レンジ等、他の家電製品へ使用しないでください。
- ・本製品を充電する際は定格値以上の電流値を流さないでください。
- ・本製品は“水”以外を使用しないでください。また、ボトルタンクへ異物が混入しないようにご使用ください。（他の用途で使った水などの再利用も不可）
- ・本製品は水温 40℃以下でご使用ください。

＜その他のご注意＞

- ・日本産業衛生学会では作業環境基準としてのオゾンガスの許容濃度を 0.1ppm (0.2 mg/m³) と定めています。またオゾン濃度が人体に及ぼす影響については以下の通りです。

オゾン (ppm)	作用
0.01 ~ 0.02	多少の臭気を覚える（やがて馴れる）
0.1	明らかな臭気があり、鼻やのどに刺激を感じる

※日本オゾン協会刊行「オゾンハンドブック」より引用

- ・本製品の正常・故障動作を問わず使用中に目や呼吸器に異常を感じた場合等、体調に異常を感じた場合、ただちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。
- ・本製品は乳幼児やペットの手の届かない場所、高温多湿の場所を避けて保管、ご使用ください。
- ・色落ちしやすい物や、酸化作用により変質性のある物（天然ゴムや金属などの錆びやすい物等）へ使用する際は、事前に使用テストを行って異常が無いことを確認してからご使用ください。
- ・本製品のお手入れは乾いた布を使用し行ってください。シンナー、ベンジン、アルコール、薬品、洗剤、熱湯等は使用しないでください。
- ・本製品を長期間放置するとバッテリーが劣化し、使用出来なくなる場合がございます。定期的に充電作業を行ってください。
- ・本製品を処分する際は行政の処分方法に従って行ってください。

2 オゾン水について

オゾン水は正しく使用する事で効果を発揮します。正しい理解でご使用頂く為、以下の内容をご確認ください。

【オゾン水とは】

強力な酸化作用で細菌除菌・ウイルス不活化・除臭効果を発揮するオゾンが水に溶解している状態です。オゾン水は除菌等の高い効果を発揮しますが、性質上、長期保管は出来ません。

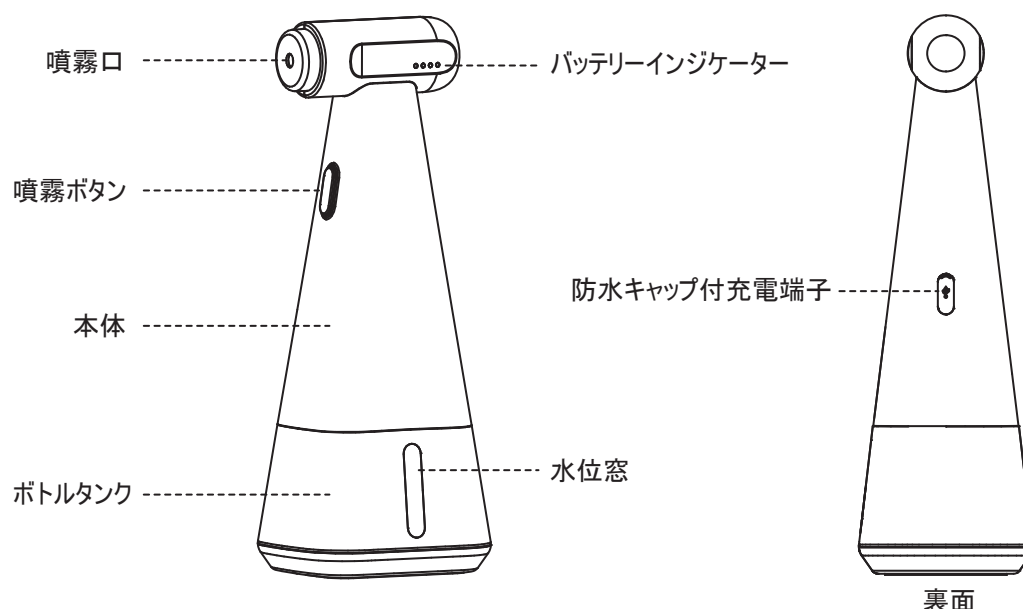
【水温と溶解オゾン濃度】

溶解オゾンは、水温が低いほど濃度が高くなり、水温が高いほど濃度が低くなります。水道水は季節により水温が変動しますので、安定したオゾン濃度を発生させる場合は、水温の管理が必要となります。

【使用用途】

調理器具、調理台、テーブル、椅子、ドアノブ、手摺などの除菌や排水口のカビやヌメリとりなどの清掃・脱臭等

3 各部の名称とはたらき



バッテリーインジケーター：バッテリー状態を示すランプが点灯します。
(バッテリー残量状態・バッテリー充電状態は下紀の表をご参照ください。)

使用時のインジケーター表示の状態示唆

	1 番目	2 番目	3 番目	4 番目
5%以下	点滅	点滅	点滅	点滅
25%～ 5%	点灯	消灯	消灯	消灯
50%～ 25%	点灯	点灯	消灯	消灯
75%～ 50%	点灯	点灯	点灯	消灯
～ 75%	点灯	点灯	点灯	点灯

※インジケーターランプは左から 1 番目です。

充電時のインジケーター表示の状態示唆

	1 番目	2 番目	3 番目	4 番目
～ 5%	点滅	点滅	点滅	点滅
5%～ 25%	点滅	消灯	消灯	消灯
25%～ 50%	点灯	点滅	消灯	消灯
50%～ 75%	点灯	点灯	点滅	消灯
75%～ 99%	点灯	点灯	点灯	点滅
100%	点灯	点灯	点灯	点灯

防水キャップ付充電端子：充電時はキャップを開けて充電ケーブルを接続してください。充電完了後はキャップを閉めてご使用ください。

4 使いかた

充電・注水・使用・お手入れ・保管の方法をご確認のうえ正しくご使用ください。

【充電方法】

本体側の充電端子カバーを開け、お手持ちの充電器（AC100V / 電流値 1A / USB Type-C）を充電端子にしっかりと接続し充電を行ってください。充電時間の目安は約 120 分です。（0% ~ 100% 充電時）また、充電頻度はインジケータのバッテリー残量を確認して行ってください。製品の充電寿命回数はおよそ 500 回です。

【充電に際するご注意】

濡れた手で充電作業、充電中にボトルタンクへの注水、充電中の製品使用はおやめください。また、急速充電器などの設計許容値以上の電流が流れる充電器を接続することはおやめください。

【注水方法】

本体を抑え、ボトルタンクを右回し（時計方向回し）し、本体からボトルタンクを取り外してください。取り外したボトルタンクの注水口へ水道蛇口から直接または、他の容器を経由して注水を行ってください。ボトルタンクへの注水が完了したら取り外した時と逆の手順で本体に取付て下さい。

【注水に際するご注意】

注水はボトルタンクから水が溢れる手前で終了してください。（ボトルタンク定格容量 250ml）また、注水後にボトルタンクを本体へ取付ける際は、正しく取付いていることを確認し、水漏れが発生しないようにしっかりと行ってください。

【使用方法】

①電源の ON/OFF

本製品は誤噴霧防止の為、電源自動OFF機能を搭載しています。

電源 ON：噴霧ボタンを 1 度軽く押してください。

※ピーと音鳴り、電源がON（待機状態）になります。

電源 OFF：無操作状態で放置してください。

※最終操作を終了した約 10 秒後に自動で電源が OFF（待機状態終了）になります。

②噴霧について

本製品は手動噴霧と連続噴霧機能を搭載しています。

手動噴霧：待機状態中に噴霧したい場所へ噴霧口を向け、噴霧ボタンを押し続けてください。

※音（ピー）と同時にオゾン水の噴霧が開始されます。

※噴霧ボタン押下中はオゾン水の噴霧が続きます。

※噴霧中は電池残量インジケータと噴霧口の LED ランプが点灯します。

※噴霧を止めたい場合は、噴霧ボタンから指を離してください。音（ピー）と同時に噴霧が止まります。

※噴霧ボタンを押し続けていても噴霧開始から約 90 秒後、強制的に噴霧を停止します。

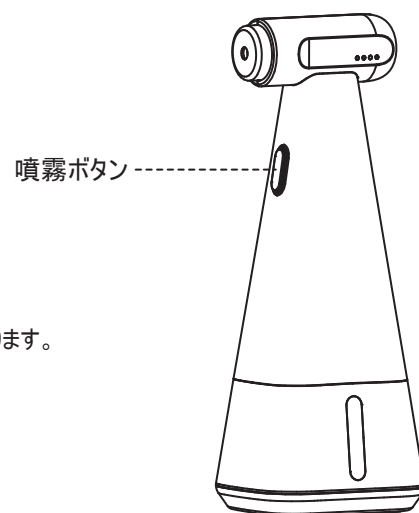
連続噴霧：待機状態中に噴霧したい場所へ噴霧口を向け、噴霧ボタンを素早く 2 度押ししてください。

※2 度押し後、音（ピー）と同時に連続噴霧が開始されます。

※この時、噴霧ボタンを押し続ける必要はありません。

※噴霧を止めたい場合は、噴霧ボタンをもう一度押してください。音（ピー）と同時に噴霧が止まります。

※連続噴霧も噴霧開始から約 90 秒後、強制的に噴霧を停止します。



【使用に際するご注意】

本製品は誤噴射防止のため、1度の噴霧ボタン押下で電源を起動するように制御しています。1度目の押下で噴霧がされなかったからといって噴霧口をのぞき込んで噴霧ボタンを再押下しないようご注意ください。

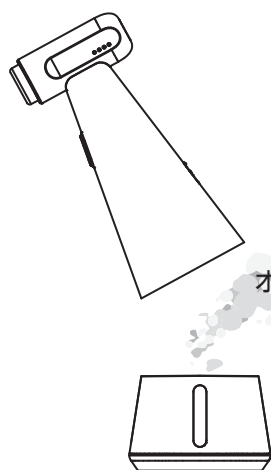
また、待機状態は無操作が約10秒間続くと自動的に終了されます。待機状態が切れた場合、再度、はじめ（1度目の噴霧ボタン押下）からやり直してください。

尚、本製品は十分な換気出来る空間での使用を推奨しています。オゾンガスの発生による人体への影響（健康異常）を避けるよう狭小密閉空間では使用しないでください。



注意 取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うか、または物理的損害を負う可能性が想定される内容

本製品使用直後のボトルタンク内にはオゾンガスが充満している場合があります。ボトルタンクへ追加の注水時など本体とタンクを分離する際は十分に換気出来る空間で行ってください。また、オゾンガスによる人体への影響を避けるため、使用直後のボトルタンク内オゾンガスを直接嗅いだりしないでください。



狭小空間

オゾンガスを嗅ぐ

※換気の良い空間でご使用ください

【お手入れ方法】

製品が汚れた場合、薬剤等は使用せず乾いた布または水で濡らし硬く絞った布で優しく拭き取ってください。

【お手入れに際するご注意】

お手入れを実施する際は、濡れた手では行わないでください。また、お手入れ時は、噴霧ボタンの誤操作（押下）にご注意下さい。ボトルタンクのみ丸洗いが可能ですがボトルタンクの洗浄時においても薬剤等のご使用はお控えください。

【保管方法】

本製品は乳幼児やペットの手に届く場所、直射日光の当たる場所や高温多湿の場所には保管しないでください。

【保管に際するご注意】

本製品を保管する場合、ボトルタンクを空にして保管してください。また、長期間使用しないなどの長期保管をする場合、バッテリー残量が0にならないよう定期的に充電作業を行ってください。

5 故障かなと思ったら

ご使用中に故障かなと思ったら、以下の点をご確認下さい。

【噴霧ボタンを1度押下しても電源が起動しない】

⇒正しく噴霧ボタンを押せていますか？

噴霧口を排水口等へ向けて再度ボタンを押下してください。

⇒電池残量は残っていますか？

お手持ちの充電器を使用し充電後に再度、起動確認をお試しください。

【電源起動後、噴霧ボタンを再押下してもオゾン水の噴霧がされない】

⇒正しく噴霧ボタンを押せていますか？

噴霧口を排水口等へ向けて再度ボタンを押下し続けてください。

⇒ボトルタンクに水は入っていますか？

ボトルタンクの水残量を確認し、十分な水量が無い場合は注水後、噴霧口を排水口等へ向けて再度ボタンを押下してください。（この時電源が切れている場合は起動からやり直してください。）

⇒ボトルタンク内への異物が混入または、吸い上げチューブ先端フィルター部に異物が付着していませんか？

異物除去後、噴霧口を排水口等へ向けて再度ボタンを押下してください。

（この時電源が切れている場合は起動からやり直してください。）

⇒噴霧口に異物が付着していませんか？

異物除去後、噴霧口を排水口等へ向けて再度ボタンを押下してください。

また噴霧口に水が溜まっている可能性もございます。その際は噴霧口の水分を拭き取ってから再度噴霧ボタンを押してください。（この時、電源が切れている場合は起動からやり直してください。）

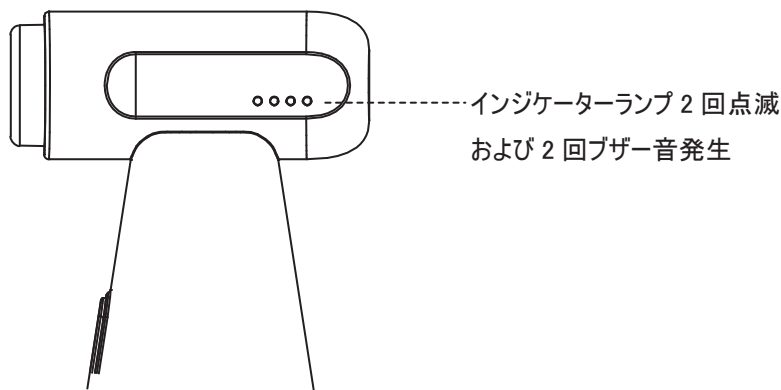
※噴霧と噴霧停止を短い時間内に複数回繰り返すと噴霧口に水が溜まりやすくなります。

【エラー表示】

本製品の内部タンクが空の状態では噴霧ボタンを押下するとインジケータランプが2回点滅しブザーが2回なります。

⇒ボトルタンクの水量を確認し注水を行ってください。

⇒注水を行っても改善されない場合は販売元へご連絡ください。



6 製品認証

本製品は「特定非営利活動法人 日本オゾン協会 小型オゾン発生装置」認定製品です。



【認定制度とは】
日本オゾン協会が定めた基準
を満たした製造事業者や製品を認定
する制度です。

(詳しくは)



7 保証規定

取扱説明書に従った使用方法で保証期間内に故障した場合は、無償交換または無償修理をさせていただきます。尚、弊社が行う保証範囲は製品のみです。故障により発生する休業補償・利益損失充填等は、いかなる場合においても保証致しかねます。

また、保証期間を経過した製品はいかなる場合においても有償での対応となります。

保証期間はご購入日より1年間です。保証を受ける際は、ご購入日をご証明頂く必要があります。

製品が正常に動作しない、本体の一部が熱くなる、本体およびボトルタンクの外観に変形が生じた場合等は、故障の可能性が考えられます。直ちに使用を中止し、お買い求め店または下記連絡先へご連絡下さい。

お問合せ先（受付時間）：ニイヌマ株式会社 048-951-1041（平日 9：00～18：00）

製造販売元： **ニイヌマ株式会社** 環境事業部
〒340-0834 埼玉県八潮市大曽根1503-1